

業務速報

国鉄労働組合名古屋地方本部

発行責任者：土谷 敏幸

編集責任者：鶴山 章

2023. 2. 15 No. 594



より安全な保安体制の構築を目指し、 労使で協議することを求める

— JR東海 鉄道事業本部へ説明・改善要求を提出 —

2月15日、東海鉄事に対し、申4号「携帯型列車運転状況表示装置の追加機能に関わる説明・改善要求等について」を申し入れました。

国労名地本申第4号

2023年2月15日

東海旅客鉄道株式会社
東海鉄道事業本部長 鈴木 広士 殿

国鉄労働組合名古屋地方本部
執行委員長 土谷 敏幸

携帯型列車運転状況表示装置の追加機能に関わる説明・改善要求について

施設系・電気系職場で導入されようとしている携帯型列車運転状況表示装置（以下「見張り端末」）の追加機能は、従来の表示装置機能の範疇を超え、線路上での作業において安全を確保する上で最も重要と位置付けされている列車見張りダイヤの大幅な変更を伴っている。より安全な保安体制の構築を目指し、労使で協議することを求める。

よって見張り端末の追加機能に関する説明・改善要求を申し入れるので、誠意を持って交渉に応じられたい。

記

【説明要求】

1. 見張り端末に新たな追加機能を導入する目的は何か。
2. 現行の見張り端末に新機能を追加することによって、安全が向上する内容は何か。
3. 海鉄施管第436号において、本年3月1日から6月30日までを試使用期間としているのはなぜか。また、7月1日以降は本格運用ということか。
4. 試使用期間中は、応答標準の「端末ダイヤ使用時」を用いて運転状況確認をしているが、7月1日以降は、運転状況確認もダイヤ確認も不要ということか。

5. 運用開始に合わせて、「在来線施設・電気関係従事員触車事故防止要領」の改正を行うとしているが、いつからか。また補助装置的な扱いが無くなるということか。
6. 運用開始後は、端末ダイヤと日別見張りダイヤの混在を禁止しているのはなぜか。
7. 立入責任者や軌道工事管理者も端末ダイヤを持参させるのはなぜか。
8. 紙の日別見張りダイヤを使用時に、CTC等との運転状況確認ができなかったときは、端末ダイヤの確認で運転状況を確認することが可能になるのか。
9. 端末ダイヤのパターンにある高密度線区とはどこのことか。
10. 端末ダイヤの消込実績を操作ログとして30日程度保存するとしているが何のためか。
11. 今回の見張り端末への追加機能は、表示駅の輸送係やCMCのポイント清掃係にも導入されるのか。
12. 同型機種が生産停止のため、追加購入はできないとしているが、将来モデルチェンジの際に追加購入できるようになるのか。

【改善要求】

1. 輸送指令員によるダイヤ変更をされた場合、「ダイヤ更新ボタン」が赤色点灯するが、タイムラグがあり点灯時機が遅いため、いつ変更になったかわからない。そのため、音声でもお知らせするように改善されたい。
2. 立入責任者や軌道工事管理者等も、同様に端末ダイヤを持参させるのは負担が大きい。今まで通り、紙のダイヤでも安全確認ができるように改善されたい。
3. 端末ダイヤが、NTTドコモLTE回線に接続できないトンネル区間や電波不通区間に立ち入る場合は、端末ダイヤは使用禁止とするよう改善されたい。
4. 端末ダイヤの表示画面が、拡大や縮小ができるように改善されたい。また、雨天時でも使用できるような防水カバー等を取り付けるよう改善されたい。
5. 将来見張り端末をモデルチェンジする時は、軽量化等の改善を計られたい。
6. 端末ダイヤの消し込み実績は、操作ログとして保管するとしているが、保管された端末ダイヤを再表示できるように改善されたい。

以上